

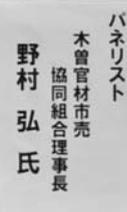
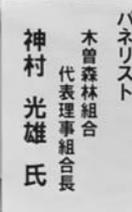
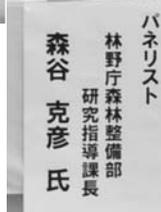
もくじ



特集	長野県林業大学校オープンキャンパス報告／……………2
	高校生林業体験研修
	インターンシップの取組……中部森林管理局……………3
トピックス	……スマート林業キックオフ会議／信州きのご祭り開催告知……4
お知らせ	……森林税について／野生きのご中毒注意喚起……………5
森の元気情報	……林業の若き担い手（その8）長野県林業労働財団……………6
県森連だより	……………7
長野県の木材市況	……………8

長野県林業大学校創立40周年記念シンポジウムを開催しました

- 開催日・場所 ◎ 平成30年8月4日(土)
◎ 木曾文化公園文化ホール(木曾町日義)
- 主催 ◎ 長野県林業大学校創立40周年記念事業実行委員会
- 内容 ◎ 基調講演及びパネルディスカッション



長野県林業大学校創立40周年記念事業として、6月9日の記念式典等につき、記念シンポジウムを行いました。当日は、長野県内はもとより全国各地より多数の参加者のもと、まず、名古屋大学名誉教授の只木良也様と林野庁研究指導課課長の森谷克彦様による基調講演がおこなわれました。次に、「森林(もり)」を支える若者を育てる」をテーマとして、只木良也様のコーディネートのもと、森谷克彦様、木曾森林組合代表理事組合長の神村光雄様、木曾官材市売協同組合理事長の野村弘様の3名のパネリストによるパネルディスカッションが行われました。

『長野県林業大学校オープンキャンパス』を開催しました

林業大学校では、オープンキャンパスを平成三十年八月四日(土)と八月十九日(日)の両日開催しました。

参加人数は二日間を通じ生徒数が延べ五十五人、保護者や先生方五十三人を加えると、総参加者数百八人の皆さんにお越しいただき、本校講堂が大入り満員の賑わいとなりました。

参加者は、県内の方が約六割でしたが、県外の方が約四割で、北は青森県から南は徳島県まで、遠方からの参加者が比較的多いのが今年度の特徴と感じられました。

当日は、学生によるクイズを交えた学校紹介や、学生寮や校舎の案内に加え、「T H E 林大体験!!」でカッコよくチェーンソーで丸太を切ったり、距離や高さを測る測量体験、狩猟シミュレーション体験など、アクティブな体験コーナーも設けました。参加者の皆さんからは「林大体験がとても楽しく、林大の雰囲気がよくわかった」「他の林大との違いが分かって良かった」「生徒と学生が一体となった学校の雰囲気が良かった」といった嬉しいお言葉をいただきました。



真剣な表情の参加学生



フル装備でチェーンソー体験



人気NO.1メニュー「林大カレー」を在校生と会話しながら試食

林業大学校では、平成三十一年度に入學する学生二十名を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。
【長野県林業大学校】

「高校生林業体験研修会」を開催しました

長野県内の高校生を対象に、森林・林業に対する理解を深め、森林・林業分野への就職や進学を選択肢として考えてもらうための「高校生林業体験研修会」を八月二日から四日まで、長野県林業総合センターと長野県林業大学校を会場として開催しました。



しいたけ収穫実習

今年度は三校から、生徒十五名の参加がありました。初日から二日目にかけては、林業総合センターで研修を行いました。

初日は私たちの生活に関わっている森林の働きや、木材の特性、きのこの生産技術を学ぶとともに収穫、ドローンを使用した最新の森林調査の実習を見学しました。

二日目は立木の高さや太さ、木の本数や密度を調べるための調査方法を学んだり、チェーンソーを使って丸太を切る体験をしました。また、以前にこの研修に参加し、現在平澤林産(有)で働いている多田諒人さんを招き、実際に立木を伐採する実演をしていただき、プロの作業を見学しました。研修の最後に、城信州の木活用課長から森林・林業の施策や新たに創設される森林環境譲与税の講話を聴き理解を深めました。研修アンケートでは、「林業は一つ一つの作業がよく考えた上で行われていることを知ることができた」などの声がありました。

三日目は、林業大学校のオープンキャンパスに参加し、参加者の中には林業大学校への進学を考えた生徒もいたようです。

夏休みを利用してこの研修をきっかけに、一人でも多くの皆さんが「明日の林業の担い手」として活躍されることを期待します。

【信州の木活用課】



チェーンソー体験



森林調査

林野庁中部森林管理局
インターンシップの取組

中部森林管理局では、学生が実際の行政実務に接することにより、高い就業意識の育成を図るとともに、国有林野事業及び林野行政に対する理解、興味を深めてもらうことを目的に、大学（短期大学含む）又は大学院から推薦された学生を対象にインターンシップを実施しています。この取組は、農林水産省就業体験実習の一環として、農林水産省本省、各地方農政局、各森林管理局で実施しているもので、原則として毎年春期と夏期に行っています。



治山現場での測量(中信署)

今年の夏期インターンシップには、県内外より九名の応募があり、学生の要望を踏まえ受入先を調整し、八名を長野県内の中信、南信、木曾の各森林管理署に一名を岐阜県飛騨森林管理署に受入れ、体験実習をしていただきました。



くくりワナの設置実習(南信署)

実習の内容は、各森林管理署の地域性により違いはありますが、森林管理業務（境界管理、高山植物保護活動）、森林育成業務（現地調査、造林作業、ニホンジカ被害対策、監督、検査）、製品生産業務（収穫調査、検知、販売、監督、検査）、土木・治山業務（計画、実行、

監督、検査）、各業務に利用されつつあるドローンの活用など、多岐にわたる国有林野事業の一部を体験してもらいました。



ヒノキの収穫調査(木曾署)

今回インターンシップに参加した学生からは、「森林官が国の財産を守るという意識を強く持ち、埋もれてしまうこともある境界杭を踏査していること、収穫調査の実習についても職業となると要求されるスピードや精度が高いことなどを知り、森林で働く上での職業意識を実感することができた」、

「インターンシップを通して、山・森林の管理のためには様々な人と話し合い協力することが必要であり、また国民の財産を預かっているという強い意識を持つことが求

められていることがわかった。この経験を糧に、働くことについてより考えを深め、今後の就職活動に挑みたい」などの感想がありました。

例年がない猛暑の中でのインターンシップの実施となりましたが、参加した学生の感想からも、職業意識の育成と国有林野事業及び林野行政についての理解を深めてもらうという目的が果たせたと感じられました。

中部森林管理局では、今後もインターンシップの実施のほか、学生向けの情報発信にも努め、森林・林業などの分野への理解や就業意識が育成されるよう取り組んでまいります。



学生から羽ばたけ若者(木曾署)



長野県におけるスマート林業の推進について

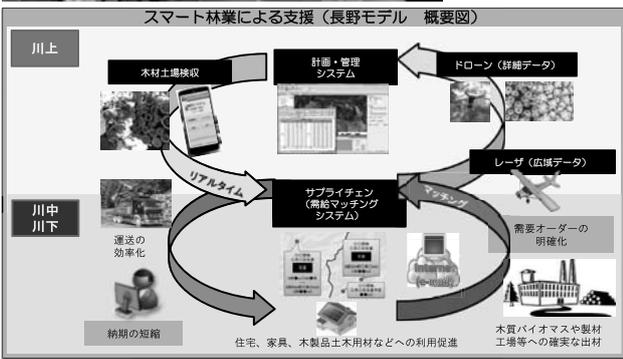
平成三十年六月十四日(木)に信州大学農学部において、県内各地でICT(情報通信技術)等を活用した効率的な林業を推進するため、「スマート林業タスクフォースNAGANO」のキックオフ会議が開催され、約百名の林業関係者が参加しました。

キックオフ会議では、今後三カ年の事業計画の説明や、ICT関係の企業の皆様からの事例紹介、信州大学農学部の加藤正人教授による海外における先進的なスマート林業の事例報告、ドローンを使った森林データ収集のモデル飛行がありました。

今後県内各地では、県レーザーデータとドローン等により解析された精度の高い森林資源データを活用することにより「現場での森林調査等の労務省略化」「詳細な木材生産計画の算定による、適正な機械・人員配備」「将来の木材生産ビジョンの作成」に取組み、木材生産・施業の効率化を推進するとともに、「木材の生産情報をリアルタイムで需要側と共有し、マッチングするシステム」の開発を行い、木材物流の効率化を図る「長野モデル」の構築を目指し、県内林業の成長産業化を推進してまいります。

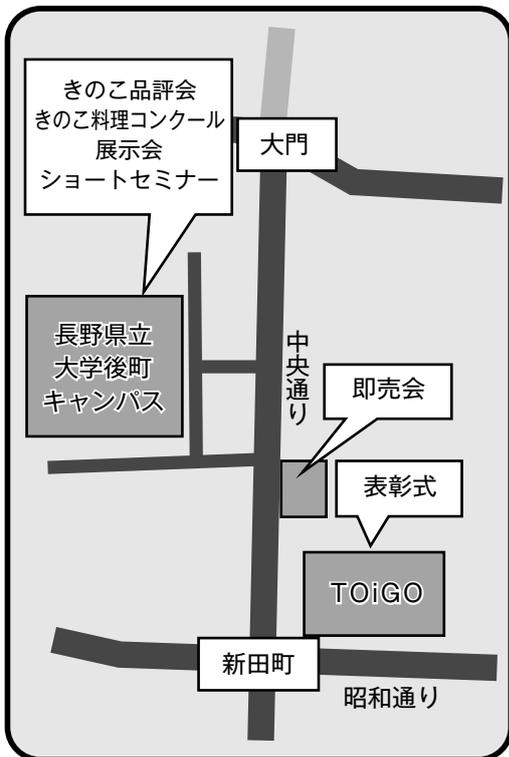
これから様々な形で情報提供してまいりますので、スマート林業の取組みにご期待ください。

【信州の木活用課】



- ※ 「スマート林業」とは
森林施業の効率化・省力化や需要に応じた高度な木材生産を可能とするため、地理空間情報(GIS等)やICT、ロボット等の先端技術を活用した林業
- ※ 「スマート林業タスクフォースNAGANO」は、信州大学のほか長野県、市町村、林業事業者、事業推進のための企業など45者で構成された協議会です

「信州きのご祭り」会場位置図



(即売会の位置は変更になる場合があります)

第四十一回信州きのご祭りを開催します

今年は2018善光寺表参道秋祭りと同時開催し、会場は中央通り、長野県立大学後町キャンパス及びTOIGOとなります。(詳細は左記を参照)きのこの生産量日本一を誇る「長野県のみこの」の魅力をお楽しみください。

★内容 十月五日(金)きのこ品評会、きのこ料理コンクール

★主催 十月八日(土)表彰式、即売会、展示会、ショートセミナー

★問合せ先 信州きのご祭り推進協議会

★その他 長野県林務部信州の木活用課

電話 026-1235-17267(直通)

★その他 会場に専用の駐車場がありませんのでご承知おきください



山ちゃん

今日は一つ、今年度からの第3期森林税で新たに始まった取組みを紹介しますよ。
その名も“**「子どもの居場所」木質空間整備事業**”

あれだな！キッズスペースや保育園なんかの子どもが集まる場所に、木のおもちゃとか椅子とか机とか、あと壁や床にも木を使ったり、とにかく子ども達にこの木の良さをだな…

雑だけど大体あってます（笑）。長野県産の木で作られたおもちゃや空間に子どもの頃から触れて、木や森のことを当たり前のように身近に感じてほしいな！ってことですよ。
え？そんな空間がどこにできるかって？そろそろ決まってきたみたいですね…



山ちゃん

そりゃ要チェックだ！そんな木のおもちゃや調度品の情報が満載の「信州木の香る製品集」もあるよ！詳しくはコチラ →
<https://www.pref.nagano.lg.jp/mokuzai/30kodomonoiabasyo.html>



里やん



お知らせ

番外編

里やん

有毒きのこによる食中毒に注意しましょう

例年、長野県内では九月から十月にかけて、誤って有毒きのこを食べたことによる食中毒が発生しており、そのほとんどが家庭で発生しています。

きのこ採りをする際には、次の三つのポイントに注意しましょう。

☆有毒きのこによる食中毒予防のポイント

- ① 知らないきのこは採らない、食べない、売らない、人にあげない。
- ② きこの特徴を完全に覚える。
- ③ 誤った言い伝えや迷信を信じない。

× 「柄が縦に裂けるきのこは食べられる」
× 「ナスと一緒に煮ると毒消しになる」
…といった言い伝えは誤りです。

もし、きのこ中毒だと思ったら、すぐに医師の診察を受けましょう。食べたものが残っている場合は、受診の際にお持ちください。

なお、長野県ではきのこに詳しい方を「きのこ衛生指導員」として委嘱し、きのこに関する正しい知識の普及活動をしていきます。きのこ衛生指導員に関するお問い合わせは、最寄りの保健福祉事務所（保健所）の食品衛生相談窓口へお尋ねください。



【食品・生活衛生課】

第215回 国有林土場活用委託販売市売ご案内

◎入札日 平成30年9月11日（火） ◎入札締切 午前10時30分
◎入札会場 木曽官材市売協同組合2階大会議室

※本市売は、これまでの木曽地区国有林の公売に代わるものです

材種	署名	樹種	見込数量	主要銘柄等
素材	木曽森林管理署	木曽ヒノキ	157㎡	特木(98㎡) 尺上・B材(26㎡) 長尺材(2㎡) 特A(30㎡) その他(1㎡)
		ヒノキ (内 ㊦木曽ひのき)	685㎡ (536㎡)	並柱(4㎡) 3m 曲(166㎡) 3m 24上(33㎡) 2m 材(7㎡) 4m 直(108㎡) 4m 曲(353㎡) 4m 土台(8㎡) 5m 曲(4㎡) 6m 曲(2㎡)
	(南木曽支署を含む)	天然サワラ	21㎡	特木(6㎡) B材(4㎡) 尺上(11㎡)
		その他N-L	957㎡	特木ヒノキ(479㎡) N特木(391㎡) カラマツ(43㎡) 人サワラ(29㎡) L特木(14㎡) ヒバ(1㎡)
総計		135種	1,820㎡	

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。

※素材の物件所在地は、木曽森林管理署・南木曽支署の各土場又は、山元です。

〒399-5604長野県木曽郡上松町正島町2-45

tel (0264) 52-2480 (代) fax (0264) 52-1155 (フリーボーリング)

ホームページ <http://www.kisokan.com/> 入札物件詳細・入札物件結果 掲載



木曽官材市売協同組合

林業の担い手

県内認定事業体で働く
若き現場技能者たち

「緑の雇用」新規就業者育成推進事業を活用した担い手育成が、長野県林業総合センターを会場にして行われています。今回は、岡谷市の株式会社飯森林業で働く、フレッシュなお二人をご紹介します。

【長野県林業労働財団】



さとう だいち
佐藤 大地さん

年齢 19歳
経験年数 4ヶ月

◇趣味◇
ドライブ

林業の世界に飛び込んでみて

林業に就いてすでに4ヶ月が経ちました。高校を卒業してすぐに林業に就いた私は、右も左も何一つ分かりませんでした。そんな私にとって4月からの4ヶ月間はとても内容の濃いものでした。

林業の知識はもちろんですが、それと同様に社会人としてのマナーも少しずつ身につけてきたと思います。毎日指導してくださる社員の方々には本当に感謝しています。

林業は一つ一つの作業の達成感がとても大きい職業だと思います。私はこの林業という職業に就けている事をとても誇りに思います。

いつか地元秋田の森も整備できる、そんな技術者になれるように、この長野県という地で日々努力していきます。まずは信州の冬を頑張って乗り切ります。



よねやま あきと
米山 暁勝さん

年齢 28歳
経験年数 9ヶ月

◇趣味◇
アウトドア

後輩という存在

私はこれまでSE、サービス、旅館業などを経験してきましたが、林業に就いて今までの仕事の中で一番楽しく感じます。そして4月に初めての後輩ができました。それが佐藤君です。高校を卒業したばかりで、秋田県からわざわざ林業をやりに来る子というのはどんな子なのか、とても気になっていました。作業前の準備から始まり、作業中の安全に関してや仕事の内容、そして片付けまでずっと教えられていた私は人に教えてあげる立場になりました。人に何かを教えるという事は自分が分かっているのと教えられる、その内容を一つ一つ正確に伝える事がこんなにも大変な事なのかと最初は驚かされました。今の私の仕事をする環境は、技術者としても、一人の人間としてもレベルアップできる環境だと思っています。これから後輩と共にもっとレベルアップできるように頑張ります。

事業主コメント

株式会社 飯森林業 代表取締役 飯森 幸彦さん



「森林の機能は偉大である。」その森林の機能増進の手伝いを地域中心に行いながら林業としてのビジネスを展開。小さな事業体の力でどこまでできるか？と思いつつも少しでも森林整備の重要さ（いい森作ろう）をスローガンに林業の発展、平準化林業を目的に活動しています。

林業事業体に元気があれば担い手も元気がでる。担い手に元気があれば林業事業体、業界も活気がでる。林業で働く人たちは実に貴重。そんな人たちが胸を張って仕事ができるビジネスライフも山づくりと同様、大切な事だと思えます。森林整備の拡大、企業運営の安定化を目指し取り組んでいきます。

株式会社 飯森林業

所在地／長野県岡谷市湊5丁目13番15号
創立／平成19年4月3日
体制／役員2名 従業員12名
勤務時間／変形労働時間制
主な業務／造林 素材生産



**市場が活気で溢れる！
森の恵みふれあい祭り**

平成30年8月4日(土)、もりゅう館(安曇野市)において、『森の恵みふれあい祭り』(主催・松本広域森林組合、長野県森林組合連合会中信木材センター、後援・中信森林管理署、松本地域振興局、安曇野市)が開催されました。

今年で6回目を迎える本イベントは、一般の方々に、林業や木材を身近に感じていただき、森林や木製品のすばらしさを実感していただくことを目的として開催しています。当日は、快晴の安曇野の空に響き渡る三郷義民太鼓とアルプホルンの演奏とともに幕開けし、午前中から多くの方がお越しくださいました。

本年も、毎年恒例の木材市場見学ツアーをはじめ、安曇野産材の木工体験やヒノキmy箸作り、キーホルダー作りや丸太の皮むき体験などを通じて、気軽に楽しく木と触れ合っていたきました。木工コーナーで椅子を製作した地元安曇野市堀金から来た小学5年生の男の子は、「木工ははじめてだがとても楽しかった。夏休みの自由工作にしたい」と話していました。

このほかにも、板材一点物の特価販売や林業資材、きのこ・山菜加工品の販売、安曇野菜園プロトマトの無料配布や包丁研ぎ講習が行われました。また、松本剣玉道場によるパフォーマンスやワークショップ、職員有志による県産材を使った楽器のライブ演奏等が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

今回は暑い中にもかかわらず、300名を越える方が来場され、もりゅう館は活気に包まれた一日となりました。本イベントが、夏休みの思い出づくりと、森や木

に親しみを持つ一助となることを願っています。



安曇野産アカマツで椅子作り



毎年大人気のヒノキmy箸作り



三郷義民太鼓の演奏



剣玉ワークショップ



押し葉とキーホルダー作り



コロコロ楽しいボールプール



毎年恒例の丸太皮むき体験

第4回

森林組合綱領

1分でわかる森林組合
2018

森林組合系統では、森林組合の存在価値を明確にして結束力を高め、対外的に認知・浸透を図るための取組みとして、全国共通の綱領である「JForest 森林組合綱領」を制定しています。

JForest 森林組合綱領

— 私たち森林組合のめざすもの —

私たちが森林組合は、地域の森林管理主体として、地域の森林を協同の力で育て守り続け、森林環境保全と林業発展を通じて、地球温暖化防止へ貢献することともに、水源の保全、国土の安全、健全な森林環境と良質の木材を国民へ提供しながら、健康で安心、豊かな住生活を支えていくことを使命とします。

私たちが森林組合の組合員・役員は、こうした使命を自覚し、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則(自主・自立、参加・民主的運営、公正・連帯等)に基づき行動します。そして、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、平和とよき民主的で公正な社会の実現に努めます。このため、私たちが森林組合の組合員・役員は、次のことを宣誓し、責任を持って行動します。

- 一、森林の恵みに感謝し、地球環境保全のため、豊かな森林を未来に引き継ぐ。
- 一、森林を守り育て、林業と山村を活性化しよう。
- 一、JForest 森林組合への積極的な参加によって、協同の力を発揮しよう。
- 一、自主・自立、民主的運営を基本に、開かれた組合経営を目指そう。
- 一、協同の理念と誇りある仕事を通じて、共に生きがいを追おう。

長野県の木材市況

平成三十年九月十日発行 長野の林業通巻三四四号

発行 長野の林業編集委員会
事務局 長野市岡田町長野県林業センター内
(一社)長野県林業普及協会
(一社)長野県林業センター

電話〇二六(二二七)五〇一五 Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp
電話〇二六(二二六)五六二〇 Eメール rinfukyoo@giga.ocn.ne.jp

第1011回 市況表

(平成30年8月28日実施)

長野県森林組合連合会 伊那木材センター
TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m ³)	中値 (円/m ³)	気配	備考	
ひのき	2.0	直	30上	15,000	6,000	△	直造材でお願いいたします。	
		直	14~16	13,500	10,000	△		
		直	18~22	14,500	13,500	△		
	3.0	直	24~30	14,000	13,000	△		
		直	14~16	13,000	10,000	〇		並材φ16cm~φ22cmの直材に限り需要あり。価格横ばい。出品願います。
		直	18~22	18,000	15,000	〇		
直	24~28	16,000	14,000	〇				
4.0	直	32	21,300	-	〇			
	元	20	25,000	-	-			
すぎ	3.0	直	16~22	12,000	5,000	〇	3m(φ16cm~φ22cm) 4m(φ18cm~φ36cm) 直材限り需要あり。	
		直	18~22	12,000	8,000	〇		
	4.0	直	24~28	13,000	8,000	〇		
		直	30上	15,000	10,000	〇		
もみ	4.0	直	18~24	8,000	6,000	〇	安定的な需要あり。	
さくら	4.0	直	28	31,000	-	〇	良材に高値。	
なら	4.0	直	14~18	8,500	7,000	〇		
		直	30上	12,000	9,500	〇		
くり	4.0	直	18~24	32,600	8,000	〇		
		直	50	60,000	-	〇		
まかつら	4.0	直	20上	13,000	10,000	-		

出品量 1,936m³ 販売量 1,936m³ 落札率 100% 買い方 30社

今回も出品にご協力いただきありがとうございました。針葉樹、価格伸び悩んでいます。時期は悪いですが、広葉樹(くり、さくら)良材に関しては高値がつきます。当センターでは、11月20日(火)に開設57周年記念市を行います。良材を伐採する予定の方は、御出品の程よろしくお願いたします。尚、出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書の提出をお願いします。
(*安全のため荷下ろし、積み込みの際には止り止めを使用をよろしくお願いたします。)

第1013回 市況表

(平成30年8月27日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター
Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m ³)	中値 (円/m ³)	備考
すぎ	3.0	直	16~18	11,000	9,000	3.0m×16~22cm柱 取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
		直	30~48	13,000	10,000	
ひのき	4.0	元	34~54	20,000	12,000	材不足していませんが並材値段横ばい。
		直	20上	16,000	13,000	
からまつ	4.0	直	20~28	18,000	14,000	材不足していません。細物5cm~13cm 引合い強し。ご出品お願いたします。
		曲	14~18	6,000	5,000	
あかまつ	4.0	直	20~30	30,000	20,000	材不足していません。細物5cm~13cm 引合い強し。ご出品お願いたします。
		曲	20~40	13,000	7,000	
なら	2.0~4.0	直	6~13	12,000	8,000	材不足していません。細物5cm~13cm 引合い強し。ご出品お願いたします。
		直	14~18	13,000	10,000	
くり	2.0~4.0	直	20上	15,000	12,000	材不足していません。細物5cm~13cm 引合い強し。ご出品お願いたします。
		曲	14~18	6,000	5,000	
ほう	2.0~4.0	直	20~40	13,000	7,000	材不足していません。細物5cm~13cm 引合い強し。ご出品お願いたします。
		曲	20~40	13,000	7,000	
白樺	4.0	直	18~24	12,000	6,000	材不足していません。細物5cm~13cm 引合い強し。ご出品お願いたします。
		直	26上	12,000	6,000	
さくら	3.0~4.0	直	20~46	15,000	8,000	材不足していません。細物5cm~13cm 引合い強し。ご出品お願いたします。
		直	26~40	15,000	17,000	
まかつら	2.0~4.0	直	18~38	28,000	15,000	今後も需要見込めますのでご出品下さい。
		直	20~40	20,000	15,000	
まかつら	4.0	直	20	187,000	-	今後も需要見込めますのでご出品下さい。
		直	26~40	26,000	15,000	

出品量 3,115m³ 販売量 2,444m³ 落札率 78% 買い方 34社

暑い中のご出品ありがとうございます。やや応札の寂しい市売となりましたが、なんとか夏場を乗り切り秋需要に期待したいところです。又、不安定な天候が続いております。安全な作業に心掛けてください。尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

第1045回 市況表

(平成30年8月23日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター
Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m ³)	中値 (円/m ³)	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000	柱材需要あり。直造材でお願いいたします。
		直	20上	13,500	11,000	
		直	20上	13,500	11,000	
	4.0	直	8~13	5,500	4,500	需要あり。出品願います。
		直	14~20	12,500	9,500	
		直	22~28	14,000	11,000	
5.0	直	30上	18,000	11,000	直造材で出品願います。	
	直	14~18	6,000	4,000		
	直	20上	11,000	8,000		
からまつ	4.0	直	12~13	13,500	11,000	杭材需要あり。直造材でお願いいたします。
		直	12~13	14,500	11,000	
		直	12~13	14,500	11,000	
カシノ	4.0	直	6~13	11,000	6,000	需要あり。直造材を心がけて下さい。
		直	14~18	12,500	9,000	
		直	20上	20,000	13,500	
ひのき	4.0	直	14~18	6,000	5,000	需要あり。積極的に出品願います。
		直	20上	14,000	13,000	
		直	12~20	16,000	13,000	
なら	3.0	直	36	22,000	-	伐採前にご相談ください。
		直	32	22,000	-	
		直	16~18	17,000	13,000	
直	20~28	16,000	14,000			
直	30上	20,000	15,000			
まかつら	4.0	直	20上	15,000	12,000	問合せ増。出品願います。
		直	66	32,000	-	
まかつら	5.4	直	50	24,000	-	

出品量 6,754m³ 販売量 6,709m³ 落札率 99.3% 買い方 52社

今回は、目玉の「信州プレミアムカラマツ」をはじめ、多くの出品があり、厳しい残暑をもともしない大変賑やかな市売となりました。市況として、カラマツについては、「信州プレミアムカラマツ」をはじめ、高値が多く見られました。今後も高値が続く見込みとなっております。スギについては前回に比べやや値上がり傾向となりました。ただし、良材は安値で低迷しておりますので、伐採前にご相談をお願いします。依然として、カラマツ・スギともに需要はありますので、引き続き丁寧な造材にてご出材をお願いします。特に剥皮による測尺の狂いには十分ご注意ください。また、広葉樹については、良材の出品も少なく、価格は伸び悩んでいます。今後、秋ごろから価格回復が見込めますので、当木材センターの記念市(10/25開催)を目前に良材の確保・出品をお願いします。
【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」)コメントを記載した内容の 納品書 の提出をお願いします。

第502回 木材共販市況表

(平成30年8月10日実施)

出品量 1,500m³・買い方 17社・落札率 98.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円)	平均値 (円)	平均石値 (円)	備考
ひのき	3.0	直	14	12,000	8,000	2,240	
		元直	16	13,000	11,000	3,080	
		直	18~24	20,000	16,000	4,480	
	4.0	直	26~28	17,500	15,500	4,340	
		直	30上	33,000	22,000	6,160	
		中直	16~22	15,000	13,000	3,640	
からまつ	4.0	直	24~28	15,000	13,000	3,640	
		直	30上	23,000	17,000	4,760	
		元直	16~22	23,000	16,500	4,620	
	6.0	直	24~28	25,000	18,000	5,040	
		直	30上	40,500	31,500	8,820	
		中直	12~14	12,000	8,000	2,240	
4.0	直	16~22	17,500	15,000	4,200		
	直	24~28	17,500	14,000	3,920		
	直	23,000	18,000	-	-		
すぎ	4.0	直	12下	360	300	一本売り	
		直	16~18	9,500	8,000		2,240
		直	20~22	11,500	8,000		2,240
	3.0	直	24~28	12,000	9,000	2,520	
		直	30上	13,500	11,000	3,080	
		直	18~22	9,500	8,000	2,240	
からまつ	4.0	直	24~32	10,500	8,000	2,240	
		直	14~22	7,500	5,500	1,540	
		直	12~14	6,500	5,000	1,400	
4.0	直	16	8,500	6,000	1,680		
	直	18~28	12,500	10,500	2,940		
	直	30上	13,500	12,000	3,360		
4.0	直	14~30	5,000	4,000	1,120		
	直	12下	320	270	-		

出荷量やや増加するも、良材少なく応札も控え気味。ひのき、良材少なく、中目並み材引き合い弱く、適寸に応札集中。すぎ、引き合いあり、価格やや上昇。からまつ引き合いあり国有林出荷あり、価格は横ばい。出荷協力いただきありがとうございました。